

冬季積雪期限定の群馬百名山の阿能川岳へ行ってきました

日時 : 3月16日(水)

場所 : 阿能川岳

参加者 : S井L, K志田SL(記)

コース : 仏岩ポケットパーク 7:35-鍋クウシ山 9:40-三石山 11:12-阿能川岳 11:38/12:12-三石山
12:28-鍋クウシ山 13:39-仏岩ポケットパーク 15:09

2月に山行が予定された冬季積雪期限定の阿能川岳に、行ってきました。無事に頂上を踏むことができました。平日の山行のために、無職の二人山行となりました。すみません。

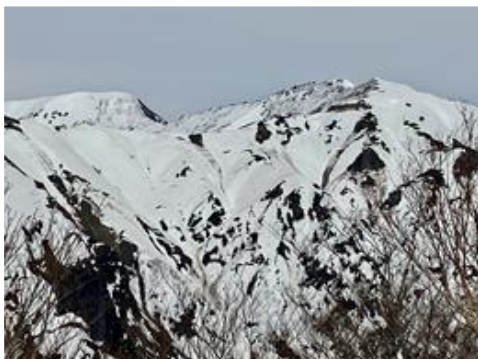
阿能川岳は、群馬百名山になってはいるが、登山道は無く、積雪期に雪の上を登って頂上を踏むことができる冬季限定の山である。標高は1611mと谷川連峰の山々に比べて若干低いですが、連峰とT字の先に頂上を持つために、連峰の風と雪をまともに受けるためか、阿能川岳の頂上付近の木々は、木の先の枝がへし折られて、更に頂上付近の雪庇は高さ、幅とも10m以上と思われるほど巨大なものであった。

松戸を5時に出て、仏岩ポケットパークに7時過ぎに着き、7時半に登山を開始する。パークから吾妻耶山へのルートで赤谷越まで上り、右の稜線を登る。ヨシガ沢山からアイゼンを装着して林の坂道を進む。

鍋クウシ山をすぎると、細稜線となり、三岩山直近では更に細くなり、二箇所ほどは胎内くぐり状態となる。苦勞して三岩山を過ぎると巨大な雪庇の上を通るビクトリーロードとなり、そこを約1km歩くと、大きな平原(巨大な雪庇からなるとと思われる)の阿能川岳頂上となる。

頂上からは、谷を隔てで谷川稜線が真横に連なる絶景が、登りの褒美となる。東には先週登った上州保尊が、西には佐武流山や白砂等の志賀の山々真っ白である。南には、真っ白な浅間山が富士山と見間違えるようにのっそりとある。さすが、

群馬百名山である。楽しい登山であった。



阿能川岳頂上からの谷川連峰

(左から大源太、平標山、仙ノ倉、万太郎、右奥に谷川岳)